

図10 瞬間吸水方式説明図

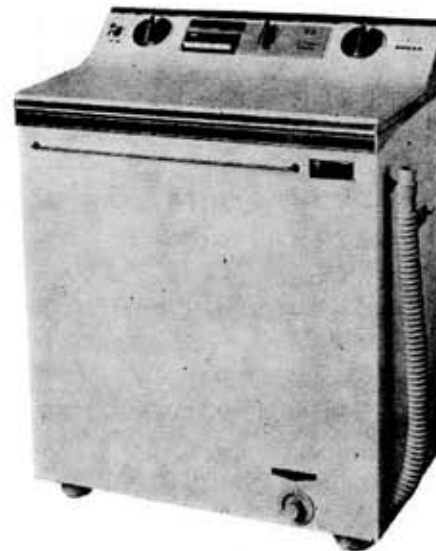


図11 日立脱水洗濯機“青空”PS-705S

■ 屋外用虫とり器新発売

日立製作所では、〈ランプ専用一切換スイッチ付〉屋外用虫とり器 MT-20 を発売した。

屋外用虫とり器 MT-20 は昨年発売し、大好評を得た MT-10 形の基本仕様に、屋外用、ランプ専用一切換スイッチなどのメリットを加えたものである。

MT-20 は夏期には蚊や蛾などの害虫を捕獲し、畜産関係はもちろん一般用として家庭の庭園用、ドライブイン、店先、旅館などの

害虫駆除、養魚場での魚のえさ用、果樹園での害虫駆除など使用範囲の広い商品である。

また、夏期以外は庭園灯、夜警灯としても使え大変に便利である。おもな特長としては、① 害虫を強力に引き寄せる日立 20W 虫とりランプ ② 故障の心配がなく吸込力の強い日立モートルと強いファン ③ 屋外用で 10m のキャブタイヤコード付き ④ シーズンオフでも使えるランプ専用一切換スイッチ付き ⑤ 取り付けが簡単で掃除も簡単、大変使いやすい設計である。

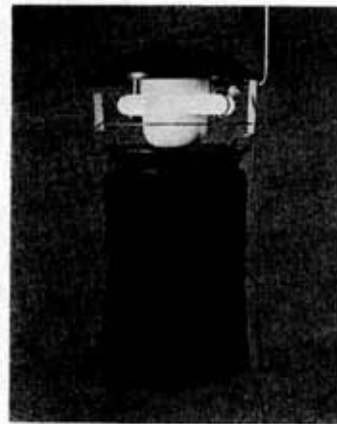


図12 屋外用虫とり器

■ 日立音楽専用ラジオ3機種発売

FM局は年々増加し、かねてより注目を集めていた民間のFM放送も本格化が見込まれ、いよいよFM多局化時代も表面化してきた。

NHK FM 放送は3月1日から170局で本放送にはいり1日平均7時間30分だったステレオ放送が1日平均10時間30分と大幅にアップとなった。日立製作所ではこのようなFM放送の本格化をす

でに予測し、現代人の音楽好きという市場の声を反映させ、音楽を聴く人達のために特に開発設計した現代人待望の音楽専用ラジオ、KH-1230 を発売し大好評を得ている。そこで今回は日立音楽専用ラジオ第2弾として KH-1045、KH-991、WH-827 を新たに登場させるので、次に「日立音楽専用ラジオ」と呼ぶ理由にふさわしい数々の特長を紹介する。



(1) 超高感度である。

美しい音を楽しむにはどんな所でも雑音のない放送をらくに受信できなければならない。そのため今回の音楽専用ラジオには① 高周波増幅、中間周波増幅、低周波増幅に高性能シリコントランジスターを使用したため、FMの最大感度0dBで感度抜群である。② FMの中間周波増幅は4段増幅であるから電波の弱い所で威力を発揮する。③ シリコンバリスタの採用により電圧補償をしているので安定した性能で受信できる。

(2) 音楽を聴くのに最適である。

日立音楽専用ラジオは超高感度のため魅惑の放送と呼ばれるFM放送において特に威力を発揮する。そのうえ音楽を聞くのに最適なように特に考慮を払っている。① 高性能スピーカー使用(許容入力2倍および強力マグネット採用)と大出力で迫力のある素晴らしい音質のFM放送が楽しめる。② 高級回路の採用で素晴らしい音質である(NF回路およびCR形音質回路の採用)③ 音質調整は音質の状態が一目でわかる前面音質サウンドコントロール採用。④ 音響効果の良いキャビネット採用。以上のように日立音楽専用ラジオには細心の注意を払って設計され、その積み重ねた美しい音質は音楽を聞くため最も適しており音楽専用ラジオの名にふさわしい性能をすべて備えている。

(3) 便利な数々の付属装置の採用。

最良の状態でお楽しみいただくため、取扱いの便利な付属機構を日立音楽専用ラジオは備えている。① 経済的な2電源方式 ② 暗い所でも簡単に選局できるダイヤル照明付 ③ ステ

レオアダプタ用入出力ジャック付 ④ 選局に便利な大形つまみ採用 ⑤ 音質調整に前面スライド方式採用 ⑥ ユニークな縦形デザイン。以上のように日立音楽専用ラジオはFMファン音楽マニアにもじゅうぶん自信を持ってお勧めできる製品である。

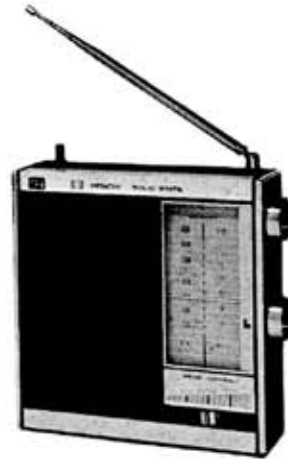


図13 日立音楽専用ラジオ KH-1045

形 式	現金正価	仕 様
WH-827	7,900 (円)	MW/SW 8石 2バンド 2電源
KH-991	9,900 (円)	FM/AM 9石 2バンド
KH-1045	12,500 (円)	FM/AM 10石 2バンド 2電源

……編集後記……

ヒステリシスモータは、自己起動が可能な低騒音・低回転むらの同期モータとして、音響機器・計算機などのテータ駆動系に広く使用されている。最近では、モータ駆動電源周波数を制御して回転数制御を行なう自動制御系への応用もみられるようになったが、この場合ヒステリシスモータの動特性を把握することは重要である。「ヒステリシスモータの動特性」では、動特性と回転むらに関する実験結果を詳述している。

日本電信電話公社では、電話サービスの質的向上の一つとして事業用電話設備の近代化をおし進めてきた。「CP20形自動式構内交換装置」では、日本電信電話公社の直営サービス用として開発された完全共通制御式クロスバ構内交換装置の概要を報告している。数多くのメリットを具備した本交換装置は日本電信電話公社での試用試験に引き続き、幾多にわたる商用試験を行ない好評を博している。わが国の電話サービスも、その量的拡充から質的向上に移りつつある折に、本交換装置の完成は事業用電話設備の近代化に大きな役割を果たすものと期待されている。

近年、建築(特にビル・劇場・事務所など)をはじめ工業方面にも空調機の普及は著しいものがあり、家庭においても漸次、空気調和が普及し日常生活に密接なものとなってきた。本号では、日立製作所における空調研究技術陣の成果を、「空調機用全密閉形圧縮機の騒音低減」「空調用熱交換器の熱伝達特性」などを6編に集録、「空調特集」とした。圧縮機の騒音低減・冷凍機の熱伝達率・フィン付熱交換器の熱伝達率・家庭用ルームクーラの冷房能力解析などに関する技術成果をまとめている。日立製作所における空調技術分野の一端を示す、時宜を得た論文集であろう。

巻頭を飾る一家一言らんには、社団法人日本冷凍協会会長 長岡順吉氏より、外国技術に依存することなく、今後はわが国独自の空調冷凍技術を確認し、技術者の頭脳を大いに活用させるべき時代がきていることを説かれた「空調冷凍人の頭脳を解凍しよう」と題する玉稿を賜わった。本誌のために、特に寸暇をさいて稿を草されたご好意に対し、厚くお礼申しあげる。

<p>日立評論 第51巻 第5号</p> <p>昭和44年5月20日印刷 昭和44年5月25日発行</p> <p>(毎月1回25日発行)</p> <p><禁無断転載></p> <p>定価1部150円(送料24円)</p> <p>© 1969 by Hitachi Hyoronsha Printed in Japan</p> <p>乱丁落丁本は発行所にてお取りかえいたします。</p>	<p>編集兼発行人 田 中 榮</p> <p>発行所 日立評論社</p> <p>東京都千代田区丸の内1丁目4番地</p> <p>郵便番号100</p> <p>電話(03)270-2111(大代)</p> <p>印刷所 株式会社日立印刷所</p> <p>取次店 株式会社オーム社書店</p> <p>東京都千代田区神田錦町3丁目1番地</p> <p>郵便番号101</p> <p>電話(03)291-0912</p> <p>振替口座 東京20018番</p>
--	---

広告取扱店 株式会社日盛通信社 東京都中央区銀座7丁目5番8号 郵便番号104 電話(03)571-5181(代)